

<がん登録部会：今年度事業計画と評価>

**1. 地域がん登録へ協力する医療機関数を増やす。**

実績：沖縄県医師会と共同で地域がん登録を推進していくため、沖縄県医師会理事会で協議し、平成22年10月13日に沖縄県医師会と共同で地域がん登録への協力依頼を行った。

評価：6点

次年度：地域がん登録への協力数を増加させる。

**2. 拠点病院以外への院内がん登録の普及を図る。**

実績：院内がん登録を普及させるため、まだ院内がん登録を実施していない施設を対象に「がん登録を始めるにあたっての説明会」を実施した。また、初期指導終了後の運用についてアンケート調査を行った。

<がん登録を始めるにあたっての説明会を実施した施設>

1) 沖縄第一病院 2) 沖縄セントラル病院 3) 沖縄県立南部医療センターこども医療センター 4) 沖縄県立北部病院 5) 沖縄県立八重山病院 6) 沖縄県立宮古病院 7) 与那原中央病院 8) 大浜第一病院 9) 沖縄協同病院 10) 沖縄病院

評価：8点

次年度：平成21年度に、院内がん登録を開始するための初期指導を行った県立4病院（北部病院、南部医療センターこども医療センター、宮古病院、八重山病院）において今年度中に開始を目指す。八重山病院においては平成23年1月より開始予定となっている。また、アンケート結果を発展させる。

**3. 沖縄県の地域がん登録および拠点病院の院内がん登録の強化を図る。**

国立がん研究センターの主催する地域および院内がん登録研修会に参加する。

国立がん研究センターより講師を招き地域がん登録の標準DBS研修を開催する。

国立がん研究センターの主催する院内がん登録初級者研修会に講師として参加する。

実績：平成22年7月9日に中級者研修1名修了（琉大病院 仲本奈々）

現在、中級者研修は全国で162名、沖縄で2名が修了した。

11月25～26日に開催した。

平成22年5月24日 院内がん登録実務初級者研修会（東京）

沖縄県立中部病院 比嘉初枝・中部徳洲会病院 安里邦子

平成22年6月7日 院内がん登録実務初級者研修会（福岡）

那覇市立病院 平安政子

平成22年12月6日 院内がん登録実務初級者研修会（福岡）

沖縄県立中部病院 比嘉初枝

平成22年12月9日 院内がん登録実務初級者研修会（大阪）

中部徳洲会病院 安里邦子・那覇市立病院 平安政子

評価：10点

#### 4. 院内がん登録研修会を企画開催する。

がん種毎に《シリーズ化》年に4回を目標に「院内がん登録研修会」を企画開催する。

実績：今年度の研修会の日程は、6月19日(土)、7月11日(日)、12月11日(土)、2月19日(土)である。平成21年度第1回がん登録研修会(6月19日)では、標準登録様式のテーマで開催した。第2回がん登録研修会(7月11日)は、国立がん研究センターがん登録室長の西本 寛先生をお招きし、「院内がん登録と診療情報～施設にとってのメリット」について開催した。第3回がん登録研修会12月11日は白血病について本部会の増田委員に講演して頂いた。それぞれ84名、57名、55名が参加し好評を得た。

評価：10点

次年度：引き続き継続する。

#### 5. 院内がん登録および地域がん登録の定期開示を行う。

実績：沖縄県と4拠点病院の集計結果を「沖縄県がん診療連携協議会・がん登録部会」ホームページに公開した。

評価：5点

次年度： 沖縄県の「沖縄県がん登録事業報告書」に加えて、拠点病院の集計結果をまとめ、「沖縄県院内がん登録報告書」を作成し、それぞれを医療機関や市町村に配布する。協議会のホームページに掲載されている院内がん登録の集計結果を、各拠点病院のホームページからも閲覧できるようにリンクを貼る。琉大のみ実施(平成22年10月)。県立中部病院、那覇市立病院は未実施。  
「平成21年度沖縄県がん登録事業報告書(平成18年の罹患集計)平成22年3月沖縄県福祉保健部健康増進課 沖縄県衛生環境研究所」を作成した。今後配布予定。

#### 6. がん登録部会の活動を学会等で報告する。

実績：1) 日本診療情報管理学会学術大会

開催日：平成22年9月16日～平成22年9月17日

会場：ホクト文化ホール(長野県県民文化会館)

演題) 沖縄県における院内および地域がん登録の普及と精度向上のための取り組み  
那覇市立病院 平安政子

演題) 沖縄県における院内および地域がん登録導入のための取り組み  
琉球大学医学部附属病院 仲本奈々

2) 地域がん登録全国協議会第19回学術集会

開催日：平成22年10月15日

会場：横浜赤レンガ倉庫1号館(神奈川県横浜市)

演題) 沖縄県のがん罹患状況について(平成18年集計) 賀数保明

評価：10点

次年度：引き続き継続する。

#### 7. 施設の登録患者の生存率を計測する。

実績：協議未実施

評価：1点

次年度：計測方法を調査し、まずは5大がんから開始する。

**8. 予後情報を沖縄県地域がん登録情報より抽出できるよう働きかける。**

実績：がん登録部会から沖縄県衛生環境研究所に予後情報の提供について依頼した。沖縄県衛生環境研究所からの予後情報提供に係る疑義（必要項目や年間で想定される件数など）について回答があった。平成22年10月に地域がん登録届出票を提出した医療機関に対する、当該届出票にある患者について、地域がん登録のデータから死亡情報の提供が可能となった。

評価：10点

次年度：がん登録部会に参加している施設から沖縄県に対して「沖縄県地域がん登録情報利用申請書」を提出する。得られた情報を解析し、生存率を計測する。

**9. 厚生労働省科学研究(第三次対がん総合戦略研究)院内がん登録の標準化および普及に関する研究」班(主任研究員西本寛)の Collaborative staging の研究に協力する。**

実績：平成22年7月の「院内がん登録の標準化および普及に関する研究」班(主任研究員西本寛)会議に参加し、研究概要の確認を行った。

評価：2点

次年度：平成23年1月に送付される研究班からの依頼と研究計画書を確認後、各施設の手続きを進めていく予定。

**10. 厚生労働省がん臨床研究「医療機関におけるがん診療の質を評価する指標の開発とその計測システムの確立に関する研究」班(主任研究員祖父江友孝)の QI 研究に協力する。**

実績：平成23年1月から各施設で大腸癌と胃癌についてがん診療の質の評価に関する研究を行うことが決定した。

(進捗状況)

- ・琉球大学医学部附属病院・・・国立がん研究センターへ承諾書を提出済
- ・那覇市立病院・・・・・・・・・・国立がん研究センターへ承諾書を提出済
- ・沖縄県立中部病院・・・・・・・・国立がん研究センターへ承諾書を提出済
- ・中部徳洲会病院・・・・・・・・国立がん研究センターへ承諾書を提出済

評価：2点

次年度：引き続き継続する。



平成22年度事業の行動計画

no.	事業名	事業内容	担当者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
	[全体イベント]			4/17 幹事会	5/17 幹事会	6/11 ゆんたく会 協議会 講演会 6/12 タカミネ・ティング	7/13 部会 7/11 研修会	8/16 幹事会	9/3 ゆんたく会 協議会 講演会 9/4 タカミネ・ティング	10/25 幹事会	11/19 ゆんたく会 協議会 講演会 11/20 タカミネ・ティング	12/21 部会	1/17 幹事会	2/4 ゆんたく会 協議会 講演会 2/5 タカミネ・ティング	3/15 部会	
1	院内がん登録と地域がん登録のすり合わせ	地域がん登録へ協力する医療機関数を増やす。HosCanから地域がん登録の届け出をおこなうよう働きかける。また、HosCan以外の施設でも同様に提出出来るようカスタマイズを行うよう働きかける。	★ 賀数 全員	4/20 部会	5/18 部会	6/15 部会 6/19 研修会	7/13 部会 7/11 研修会	8/17 部会	9/21 部会	10/19 部会	11/16 部会 11/20 研修会	12/21 部会	1/18 部会	2/15 部会 2/19 研修会	3/15 部会	
2	院内がん登録の普及	院内がん登録を普及させるため、順次院内がん登録導入のための初期指導を開始する。	★ 賀数 仲本 全員													
3	地域がん登録と院内がん登録の強化	国立がんセンターが主催する地域および院内がん登録研修会に参加する。	★ 全員													
4	院内がん登録研修会を企画開催する	年に4回を目標に院内がん登録研修会を企画開催する。これからは院内がん登録を始める医療機関向けに初期指導研修会を企画開催する。	★ 比嘉 平安 全員													
5	院内がん登録情報の開示	院内がん登録の集計結果を各拠点病院のホームページ等に公開する。	★ 全員													
6	地域がん登録の定期開示	沖縄県の「沖縄県地域がん登録事業報告書」に加えて、拠点病院の集計結果をまとめ、「沖縄県院内がん登録報告書」を作成し、それぞれを医療機関や市町村に配布する。	★ 賀数 全員													
7	がん登録部会の活動を日学会等で報告する	がん登録部会の活動を日本診療情報管理学会学術大会等で報告する	★ 仲本 全員													
8	生存率を計測する	施設の登録患者の生存率を計測する。	★ 比嘉 平安 全員													
9	予後情報を抽出できるよう働きかける。	予後情報を沖縄県地域がん登録情報より抽出できるように働きかける。	★ 全員													
10																



日 時 : 平成 22 年 10 月 19 日 (火) 16 : 00 ~

場 所 : 琉球大学医学部附属病院がんセンター 構成員 : 7 名 出席者 : 4 名  
賀数保明 (沖縄県衛生環境研究所) 平安政子 (那覇市立病院) 安里邦子 (中部徳洲会病院)  
仲本奈々 (琉大病院がんセンター) 増田昌人 (琉大病院がんセンター)

陪席者 : 南文乃 (琉球大学医学部附属病院がんセンター)

欠席者 : 比嘉初枝 (県立中部病院) 安里邦子 (中部徳洲会病院) 照屋勝 (北部地区医師会病院)

#### [報 告]

- 1 . 平成 22 年度第 5 回沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨 (資料 1 )  
平成 22 年度第 5 回沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨が承認された。

#### [協 議]

- 1 . 拠点病院以外への院内がん登録の普及を図る (資料 2 )  
がん登録の初期導入研修会を企画開催していくのと同時に、初期導入研修会を終えた施設に対して事後調査を行ってはどうかとの意見があった。初期指導終了後の運用についての調査を行うための文書を送付することが承認された。
- 2 . 沖縄県の地域がん登録および拠点病院の院内がん登録の強化を図る (資料 2 )  
11 月に国立がん研究センターより講師を招いて行われる地域がん登録の集約研修を行うことになった。この研修会で今後の統計解析方法について学習する。
- 3 . 院内がん登録および地域がん登録の定期開示を行う (資料 2 )  
国立がん研究センターよりフィードバックされた各拠点病院のデータを平成 22 年 11 月 30 日までに国立がんセンターが使用している形式で整備し、平成 22 年 12 月 28 日までに協議会のホームページへ掲載することが承認された。
- 4 . がん登録部会の活動を学会等で報告する (資料 2 )  
地域がん登録全国協議会第 19 回学術集会 (開催日 : 平成 22 年 10 月 15 日 会場 : 横浜赤レンガ倉庫) を事業計画へ追加することとなった。
- 5 . 予後情報を沖縄県地域がん登録情報より抽出できるよう働きかける (資料 2 )  
賀数委員より、地域がん登録届出票を提供した医療機関に対する、当該届出票にある患者について地域がん登録のデータから死亡情報の提供が可能となる見込みとの報告があった。まずは、3 拠点病院から依頼し、どのような運用になるか確認することになった。
- 6 . 第 3 回がん登録研修会について (資料 3 )  
第 3 回は 12 月 11 日 (土) に開催することが決定した。テーマは白血病とし、本委員会の増田委員が講師を務めることとなった。
- 7 . 次回の開催日程について  
次回は平成 22 年 11 月 16 日 (火) の 16 : 00 から行うことが承認された。
- 8 . その他  
平成 22 年度第 3 回沖縄県がん診療連携協議会幹事会にがん登録部会より以下の報告・審議事項をあげることが承認された。  
(報告事項)  
・地域がん登録データの死亡情報提供について  
(審議事項)  
・県立病院における院内がん登録の早期開始について  
・拠点病院以外の施設の院内がん登録データの収集について  
・沖縄県へ地域がん登録の死亡情報提供の依頼



日時 : 平成 22 年 11 月 30 日 (火) 16 : 00 ~  
場所 : 琉球大学医学部附属病院がんセンター 構成員 : 7 名 出席者 : 5 名  
平安政子 (那覇市立病院) 比嘉初枝 (県立中部病院) 安里邦子 (中部徳洲会病院) 諏訪  
奈々 (琉大病院がんセンター) 増田昌人 (琉大病院がんセンター)  
陪席者 : 南文乃 (琉球大学医学部附属病院がんセンター)  
欠席者 : 賀数保明 (沖縄県衛生環境研究所) 照屋勝 (北部地区医師会病院)

## [報告]

- 1 . 平成 22 年度第 6 回沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨 (資料 1 )  
平成 22 年度第 6 回沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨が承認された。

## [協議]

- 1 . 拠点病院以外への院内がん登録の普及を図る  
がん登録の初期導入研修会を企画開催していくのと同時に、初期導入研修会を終えた施設に対して行う事後調査の内容について、がん登録実施の有無、国立がん研究センターの初級者研修会や、部会の研修会への参加の有無、地域がん登録への協力や、現在の問題点、がん登録の開始時期について盛り込むこととなった。
- 2 . 沖縄県の地域がん登録および拠点病院の院内がん登録の強化を図る  
国立がん研究センターより講師を招いて行われた地域がん登録の集約研修にて、地域がん登録システムでは、ボタン操作で一括して、CSV ファイル形式で医療機関ごとの死亡情報データが取り出し可能であると報告があった。
- 3 . 院内がん登録および地域がん登録の定期開示を行う (資料 3 )  
国立がん研究センターよりフィードバックされた各拠点病院のデータを国立がんセンターが使用している形式で作成した。その後は、各施設で内容を確認後、協議会のホームページへの掲載を進めることとなった。
- 4 . がん登録部会の活動を学会等で報告する (資料 4 )  
今年度部会委員が参加した、日本診療情報管理学会学術大会 (平安政子、仲本奈々) と、地域がん登録全国協議会第 19 回学術集会 (賀数保明) それぞれのサマリーを確認した。
- 5 . 予後情報を沖縄県地域がん登録情報より抽出できるよう働きかける  
地域がん登録届出票を提供した医療機関へ、地域がん登録のデータから死亡情報を頂くことが可能となる見込みとの報告があったため、3 拠点病院から依頼文書を作成することとなった。
- 6 . 第 3 回がん登録研修会について (資料 5 )  
第 3 回がん登録研修会は、白血病をテーマとして開催予定であるが、リンパ腫の内容を含めて増田委員に話して頂き、また、初心者向けに基礎から講演して頂くこととなった。演習問題は、平安委員、比嘉委員、安里委員、諏訪委員で行うこととなった。
- 7 . 次回の開催日程について  
次回は平成 22 年 12 月 21 日 (火) の 16 : 00 から行うことが承認された。
- 8 . その他



日時 : 平成 22 年 12 月 21 日 (火) 16:00 ~  
場所 : 琉球大学医学部附属病院がんセンター 構成員 : 7 名 出席者 : 5 名  
平安政子 (那覇市立病院) 安里邦子 (中部徳洲会病院) 諏訪奈々 (琉大病院がんセンター) 増田昌人 (琉大病院がんセンター)  
陪席者 : 南文乃 (琉球大学医学部附属病院がんセンター)  
欠席者 : 賀数保明 (沖縄県衛生環境研究所) 比嘉初枝 (県立中部病院) 照屋勝 (北部地区医師会病院)

## [報告]

1. 平成 22 年度第 7 回沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨 (資料 1)  
平成 22 年度第 7 回沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨が承認された。
2. 平成 22 年度第 3 回がん登録研修会アンケート結果 (資料 2)  
平成 22 年度第 3 回がん登録研修会アンケート結果が報告された。
3. 初期指導終了後の運用についての調査を行うための文書の送付について (資料 3)  
2. に複数回答可を加え、9. には、何が整えばがん登録を始められるかの質問を追加し、設備、人、院内研修会などの解答項目を設け、自由回答欄の追加することとなった。

## [協議]

1. 平成 22 年度事業計画の評価について (資料 4)
  1. 地域がん登録へ協力する医療機関数を増やす。(8 点)
  2. 拠点病院以外への院内がん登録の普及を図る。(検討中)
  3. 沖縄県の地域がん登録および拠点病院の院内がん登録の強化を図る。(10 点)
  4. 院内がん登録研修会を企画開催する。(10 点)
  5. 院内がん登録および地域がん登録の定期開示を行う。(検討中)
  6. がん登録部会の活動を学会等で報告する。(10 点)
  7. 施設の登録患者の生存率を計測する。(検討中)
  8. 予後情報を沖縄県地域がん登録情報より抽出できるよう働きかける。(10 点)
  9. 厚生労働省科学研究 (第三次対がん総合戦略研究)「院内がん登録の標準化および普及に関する研究」班 (主任研究員西本寛) の Collaborative staging の研究に協力する。(検討中)
  10. 厚生労働省がん臨床研究「医療機関におけるがん診療の質を評価する指標の開発とその計測システムの確立に関する研究」班 (主任研究員祖父江友孝) の QI 研究に協力する。(検討中)

上記のように評価をすることが承認され、次回がん診療連携協議会資料とすることとなった。事業計画 3 については、指導者の活動を加えてはとの意見があり、実績に追加することとなった。来年度の事業計画についても協議した。今年度の事業計画 4 のがん登録研修会は来年度も継続して行うこととなった。今年度同様に年 4 回の開催を目標として、そのうちの 1 回は西本先生をお招きする特別研修会 (午前: 肺、午後: 肝 (案)) としてはどうかとの意見があった。また、今年度の事業計画 6 の学会報告については、今年度同様に 2 ~ 3 演題出したらどうかとの意見があった。院内がん登録実施調査のアンケートや今後行う QI 研究、Collaborative Staging で進めていくことが承認された。

2. 第 4 回がん登録研修会について (資料 5)  
第 4 回がん登録研修会は、第 3 回がん登録研修会と同様に講演メインの研修会とすることが承認された。前半に悪性リンパ腫、後半に多発性骨髄腫について増田委員に講演して頂くこととなった。
3. 次回の開催日程について  
次回はメーリングリストにて調整することが承認された。
4. その他  
指導者も多くまとまりのあるがん登録部会において、来年の事業計画で目玉となる計画を検討する必要があるとの意見があった。また、来年度の研修会の講師謝金等を各拠点病院でも捻出できないかとの意見があった。今後検討していくこととなった。